

町指定文化財

11 絹本著色 いっそん み だ ら い ごうず 一尊弥陀来迎図



切金技法が全面的に使用され、細密かつ巧妙に描かれており、室町時代中期の作と推察されます。

軸装裏面に「于時明治六酉年十月此一軸大破二付為護蔵修補…」の墨書が見られます。